



### 親子で稲刈り



当別土地改良区と町教育委員会連携による父子で稲刈りが水田発祥の地(若葉)で開催され、10組 26 名が参加しました。

参加者は説明を受けた後、実際に鎌を使いながら、豊かに実った稲の刈取り、脱穀を体験。収穫体験を通して親子のふれあいを楽しみました。

今回収穫されたもち米は、精米後、教育委員会へ寄贈されます。  
(9月28日)

### 修学旅行の思い出を



兵庫県から3泊4日の工程で修学旅行で北海道を訪れた高校生が、当別町で農業体験(1泊2日)を行い、2軒の農家で受け入れを行いました。

3名の生徒を受け入れた獅子内の佐藤信廣宅では、収穫したじゃがいもの選別、箱詰め作業の手伝いを行い、生徒達は汗を流しました。「農業の大変さが良く分かりました。冬の当別町にも来てみたい。」と話す生徒達。「農業体験を通して、食の大切さを感じてくれると嬉しいです。」と佐藤さんは話していました。  
(10月10日)

### ラジオで当別町PR



HBCラジオ「あの街ツアーズ」に宮司正毅町長が出演しました。当別町をPRするため、自身が移住してきた経緯や、実際に居住しているスウェーデンヒルズ地区の素晴らしさ、大都市である札幌市の隣町でありながら、自然豊かな田園風景が広がる景観の良さを語りました。また、当別町出身の株式会社ロイズコンフエクト代表取締役社長 山崎泰博氏も出演し、太美に製造工場を建てた想い、学生時代までを過ごした思い出を語っていただき、道内全域に当別町の魅力が放送されました。  
(10月13日)

広告

広告

広告

広告

### 防火パークゴルフ大会



秋の火災予防運動が全道一斉に展開されている中で、高齢者の火災に関する知識と予防意識の向上を目的とし、消防とふれあいながら再認識してもらおうと、「第8回当別消防署長杯防火パークゴルフ大会」が当別町フラワーパークゴルフ場で開催されました。

この大会には、町内の65歳以上の高齢者56名が参加し、スコアで順位が決まることから、参加者は真剣な眼差しでカップインを目指し競い合いました。

参加者は身近に起こり得る火災に対する予防認識を深めました。

(10月16日)

### シルバーの日



高齢者が持つ多種多様な技を広く町民に知ってもらうと、ふれあい倉庫で「シルバーの日」が開催されました。

シルバーの日で毎年行われている包丁研ぎの無料サービスには、多くの町民が包丁を持参し、順番待ちの行列が出来るほど大好評。人材センターの会員4名がこれまでの経験と技で、包丁を1本ずつ丁寧に研いでいました。大工経験者の方も多く、かつての職人ならではの研ぎ方や力の入れ具合に順番待ちをしている方も興味深く作業を見守っていました。

(10月19日)



広告

広告

広告

広告